平成25年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場会社名　株式会社 三ツ知　　上場取引所　大
コード番号　3439　URL　http://www.mitsuchi.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 村瀬　修
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部門統括　(氏名) 山口　廣昭　TEL 052-798-1126

四半期報告書提出予定日　平成25年2月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第2四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第2四半期	6,297	25.9	△66	―	△54	―	△464	―
24年6月期第2四半期	5,001	8.4	224	△31.4	215	△30.2	119	△35.1

(注)包括利益　25年6月期第2四半期　△535百万円　(―%)　24年6月期第2四半期　△52百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第2四半期	△183.50	―
24年6月期第2四半期	47.43	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年6月期第2四半期	12,311	5,630	45.7	2,226.12
24年6月期	13,365	6,179	46.2	2,442.82

(参考) 自己資本　25年6月期第2四半期　5,630百万円　24年6月期　6,179百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	―	10.00	―	5.00	15.00
25年6月期	―	0.00			
25年6月期(予想)			―	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 6月期の連結業績予想(平成24年 7月 1日～平成25年 6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,693	10.3	△150	―	△28	―	△418	―	△165.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注意事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期2Q	2,652,020 株	24年6月期	2,652,020 株
② 期末自己株式数	25年6月期2Q	122,520 株	24年6月期	122,520 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期2Q	2,529,500 株	24年6月期2Q	2,529,500 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的あると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○目　次

１．当四半期決算に関する定性的情報・・・

１．当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、生産活動の回復や復興需要を背景に穏やかな回復傾向にあります。また、平成24年12月の政権交代を契機に円安・株高が進行し、景気回復への期待が高まっております。しかしながら、欧州債務危機問題及び中国リスク問題など、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、現地調達・現地生産化が進み、新興国や北米ではおおむね生産は好調に推移いたしました。しかしながら、日中間での領土問題に端を発し、日系完成車メーカーの中国現地法人で生産調整が発生するなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループではグローバル化の推進として、海外拠点での現地生産体制の確立及び推進、国内においては、グループ内の融合・相乗効果創出を目指し取り組んでまいりました。

この結果、当第２四半期連結累計期間における当社グループの売上高につきましては、鋼材価格の値下げに伴う受注金額の減少、及び海外メーカーとの価格競争激化に伴う値引きの増加等により、当社の既存得意先売上高は減収となりましたが、平成23年12月にグループ会社となりました株式会社三ツ知春日井の既存得意先の売上寄与により、売上高は62億97百万円（前年同期比25.9％増）となりました。一方利益面につきましては、得意先を通じての中国向け受注が大幅に減少したことに伴う売上総利益の減少、鋼材価格の値下げに伴う売上の減収に対し、自給材等の原材料仕入価格への転嫁が想定以下になったこと、及びタイ洪水に伴うタイ国における日本での代替生産品の在庫が滞留し、一部の製品において生産調整を実施のため、売上総利益率が低下したこと等により、66百万円の営業損失(前年同期は２億24百万円の営業利益)となりました。また、タイ国におけるバーツ安による為替差損34百万円の計上等により54百万円の経常損失(前年同期は２億15百万円の経常利益)、中国向け製品の急激な受注減少に伴い、将来の課税所得の大幅な減少が見込まれたため、株式会社三ツ知春日井の利益計画を見直した結果、繰延税金資産の取崩を実施したため、４億64百万円の四半期純損失(前年同期は１億19百万円の四半期純利益)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①日本

一部製品の海外生産移管による受注の減少、及び海外メーカーとの価格競争激化に伴う値引きの増加等により、既存得意先への売上高は減収となりましたが、株式会社三ツ知春日井の既存得意先の売上寄与により、売上高は55億81百万円（前年同期比24.3％増）となりました。一方利益面につきましては、得意先を通じての中国向け受注減少による売上総利益の減少、及び鋼材価格値下げに伴う受注単価減少、並びに自給材等の原材料仕入価格への転嫁が想定以下になったことにより売上総利益率が低下し、営業利益は20百万円（前年同期比87.6％減）となりました。

②米国

北米地区の完成車メーカーの増産及び新規製品の受注増加等により、売上高は２億80百万円（前年同期比72.5％増）となりました。一方利益面につきましては、現地生産品の増収等により売上総利益率が改善し、営業利益は３百万円（前年同期は６百万円の営業損失）となりました。

③タイ

平成23年10月の大規模洪水の影響から洪水前の売上規模に回復したことにより、売上高は８億66百万円（前年同期比10.7％増）となりました。一方利益面につきましては、日本での代替生産品の在庫が滞留したことにより売上総利益率が大幅に低下し、98百万円の営業損失(前年同期は33百万円の営業利益)となりました。

④中国

平成23年12月より得意先への出荷を開始し、売上高は28百万円（前年同四半期比1,501.3％増）となりました。一方利益面につきましては、前期発生した創業費が減少しましたが、生産開始に伴う人員の増加及び償却費等の増加により、43百万円の営業損失（前年同四半期比151.8％増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ10億54百万円減少し、123億11百万円となりました。

資産の部では、流動資産が受取手形及び売掛金の減少、たな卸資産の減少等により前連結会計年度末に比べ９億52百万円減少し、70億13百万円となりました。また、固定資産については、建物及び構築物、機械装置及び運搬具等の有形固定資産は増加しましたが、取崩しによる繰延税金資産の減少、のれんの償却による減少等により前連結会計年度末に比べ１億１百万円減少し、52億98百万円となりました。

負債の部では、流動負債が短期借入金の増加等がありましたが、支払手形及び買掛金の減少、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末に比べ４億56百万円減少し、38億11百万円となりました。また、固定負債については、長期借入金の減少及びリース債務の減少等により前連結会計年度末に比べ48百万円減少し、28億68百万円となりました。

純資産の部では、四半期純損失による利益剰余金の減少等により前連結会計年度末に比べ５億48百万円減少し、56億30百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の46.2％から45.7％となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ４億75百万円減少し、22億18百万円（前年同期比14.4％減）となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費２億46百万円、のれん償却額43百万円、売上債権の減少額３億96百万円等による資金増があり、一方で税金等調整前四半期純損失56百万円、タイ国子会社の仕入債務の減少の要因により、仕入債務の減少額５億59百万円の資金減となり、タイ洪水に伴う日本での代替生産品の滞留等によりグループ全体のたな卸資産が増加したため、たな卸資産の増加額33百万円の資金減となりました。その他に法人税等の支払額１億58百万円等による資金減により、２億39百万円の支出（前年同期は23百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出５億69百万円等による資金減により、５億61百万円の支出（前年同期比74.5％減）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加額４億50百万円、長期借入れによる収入１億円の資金増があり、一方で配当金の支払額12百万円、長期借入金の返済による支出１億42百万円及び社債の償還による支出21百万円等による資金減により、３億34百万円の収入（前年同期比70.6％減）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、平成24年12月21日に公表いたしました予想から変更はございません。

なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年７月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,763,337	2,274,525
受取手形及び売掛金	3,193,624	2,780,744
たな卸資産	1,581,216	1,579,911
その他	433,347	383,064
貸倒引当金	△5,327	△4,566
流動資産合計	7,966,197	7,013,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	684,559	732,599
機械装置及び運搬具（純額）	959,328	1,021,815
土地	1,928,384	1,924,571
リース資産（純額）	204,674	171,738
建設仮勘定	14,480	72,510
その他（純額）	135,264	194,473
有形固定資産合計	3,926,691	4,117,708
無形固定資産		
のれん	566,526	522,947
その他	71,595	61,748
無形固定資産合計	638,121	584,695
投資その他の資産		
投資有価証券	150,898	155,494
その他	706,447	462,751
貸倒引当金	△22,422	△22,534
投資その他の資産合計	834,924	595,711
固定資産合計	5,399,738	5,298,115
資産合計	13,365,935	12,311,794

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年６月30日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,754,651	2,042,569
短期借入金	400,000	850,000
1年内償還予定の社債	42,000	42,000
1年内返済予定の長期借入金	274,632	280,150
リース債務	72,589	64,327
未払法人税等	143,948	66,727
賞与引当金	46,539	45,123
その他	534,528	420,992
流動負債合計	4,268,888	3,811,889
固定負債		
社債	658,000	637,000
長期借入金	1,815,479	1,767,791
リース債務	189,685	153,814
退職給付引当金	81,370	69,924
役員退職慰労引当金	112,332	113,634
その他	61,056	126,760
固定負債合計	2,917,923	2,868,925
負債合計	7,186,811	6,680,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	602,927	602,927
利益剰余金	5,554,682	5,077,851
自己株式	△135,948	△135,948
株主資本合計	6,427,562	5,950,731
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△9,776	△7,863
為替換算調整勘定	△238,661	△311,888
その他の包括利益累計額合計	△248,438	△319,752
純資産合計	6,179,123	5,630,979
負債純資産合計	13,365,935	12,311,794

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）
売上高	5,001,842	6,297,005
売上原価	4,126,924	5,487,463
売上総利益	874,918	809,541
販売費及び一般管理費	649,966	876,175
営業利益又は営業損失（△）	224,951	△66,634
営業外収益		
受取利息	2,004	1,018
受取配当金	1,110	1,201
作業くず売却益	2,991	15,839
その他	10,966	56,620
営業外収益合計	17,073	74,679
営業外費用		
支払利息	12,588	26,196
為替差損	11,213	34,955
社債発行費	1,400	－
その他	1,148	1,850
営業外費用合計	26,350	63,001
経常利益又は経常損失（△）	215,674	△54,955
特別利益		
固定資産売却益	809	－
特別利益合計	809	－
特別損失		
固定資産売却損	358	－
固定資産除却損	9	－
投資有価証券評価損	6,405	－
会員権評価損	－	1,600
特別損失合計	6,773	1,600
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	209,710	△56,555
法人税、住民税及び事業税	94,577	81,124
法人税等調整額	△4,831	326,494
法人税等合計	89,746	407,619
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	119,963	△464,175
四半期純利益又は四半期純損失（△）	119,963	△464,175

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	119,963	△464,175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,640	1,913
為替換算調整勘定	△157,587	△73,226
その他の包括利益合計	△172,228	△71,313
四半期包括利益	△52,264	△535,488
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△52,264	△535,488
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	209,710	△56,555
減価償却費	183,045	246,415
のれん償却額	－	43,578
貸倒引当金の増減額（△は減少）	269	△369
賞与引当金の増減額（△は減少）	－	△1,416
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△4,470	－
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	2,041	1,302
受取利息及び受取配当金	△3,115	△2,220
支払利息	12,588	26,196
固定資産売却損益（△は益）	△450	－
固定資産除却損	9	－
会員権評価損	－	1,600
売上債権の増減額（△は増加）	△433,594	396,505
たな卸資産の増減額（△は増加）	△300,857	△33,839
未収入金の増減額（△は増加）	△56,797	36,076
仕入債務の増減額（△は減少）	398,160	△559,030
未払金の増減額（△は減少）	33,238	△85,305
未払費用の増減額（△は減少）	20,744	△14,269
その他	667	△56,706
小計	61,191	△58,038
利息及び配当金の受取額	2,402	2,327
利息の支払額	△13,123	△25,483
法人税等の支払額	△51,101	△158,776
法人税等の還付額	24,308	6
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,677	△239,963
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△88,600	△36,000
定期預金の払戻による収入	48,000	48,000
固定資産の取得による支出	△248,250	△569,140
固定資産の売却による収入	2,436	9,467
投資有価証券の取得による支出	△2,627	△2,682
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,809,804	－
その他	△106,984	△11,340
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,205,830	△561,695

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 平成23年７月１日 至 平成23年12月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自 平成24年７月１日 至 平成24年12月31日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額（△は減少）	1,160,000	450,000
長期借入れによる収入	300,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△338,378	△142,170
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△45,989	△39,754
社債の発行による収入	98,600	－
社債の償還による支出	－	△21,000
配当金の支払額	△37,957	△12,794
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,136,274	334,280
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38,938	△7,636
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,084,816	△475,015
現金及び現金同等物の期首残高	3,469,698	2,693,355
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	205,589	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,590,471	2,218,340

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年７月１日　至　平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

（セグメント情報）

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間（自　平成23年７月１日　至　平成23年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	4,105,882	162,510	733,437	12	5,001,842
セグメント間の内部売上高又は振替高	385,018	2	49,569	1,751	436,342
計	4,490,901	162,513	783,006	1,763	5,438,185
セグメント利益又は損失(△)	163,573	△6,032	33,741	△17,398	173,884

２　報告セグメントごとの資産に関する情報

当第２四半期連結会計期間において、株式会社三ツ知春日井の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより「日本」において1,843,170千円増加しております。

３　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	173,884
セグメント間取引消去	51,067
四半期連結損益計算書の営業利益	224,951

４　報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

「日本」セグメントにおいて、株式会社三ツ知春日井の株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。なお、当該事象によるのれんの増加額は、当第２四半期連結累計期間においては、533,619千円であります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間（自　平成24年７月１日　至　平成24年12月31日）

１　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	日本	米国	タイ	中国	合計
売上高					
外部顧客への売上高	5,181,606	280,394	826,726	8,277	6,297,005
セグメント間の内部売上高又は振替高	399,617	4	39,671	19,967	459,260
計	5,581,223	280,399	866,398	28,244	6,756,266
セグメント利益又は損失(△)	20,206	3,282	△98,678	△43,817	△119,005

２　報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：千円）

利益又は損失	金額
報告セグメント計	△119,005
セグメント間取引消去	52,371
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△66,634

(6)　株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第２四半期連結累計期間（自　平成24年７月１日　至　平成24年12月31日）

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

４．補足情報

(1)販売実績の状況

当第２四半期連結累計期間における販売実績を用途品目別に示すと、次のとおりであります。

用途品目		前第２四半期連結累計期間（千円）	当第２四半期連結累計期間（千円）	前年同期比（%）	前連結会計年度（千円）
自動車用部品	シート用部品	2,480,519	2,590,411	104.4	5,160,812
	ウインドウレギュレーター用部品	587,810	662,429	112.7	1,233,935
	ロック用部品	478,150	381,821	79.9	920,049
	エンジン用部品	－	930,590	－	1,270,602
	足回り用部品	－	952,026	－	1,258,147
	その他	1,047,964	469,002	44.8	1,008,156
	小計	4,594,444	5,986,282	130.3	10,851,704
その他		407,397	310,722	76.3	658,078
合計		5,001,842	6,297,005	125.9	11,509,783

(注)１　上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

２　主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

相手先	前第２四半期連結累計期間		当第２四半期連結累計期間		(参考)前連結会計年度	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
シロキ工業株式会社	2,014,591	40.3	1,668,647	26.5	3,960,240	34.4